

地域の歴史・文化 一緒に学びましょう

7月15日、ふるさとの「歴史を学ぶ会」スタート

会員を募集 清原 倫子氏が講演

筑紫南コミュニティ運営協議会「ふるさと創生部会」



筑紫南地区のまちづくりを進める筑紫南コミュニティ運営協議会の「ふるさと創生部会」では、地域の歴史・文化を学び、地域活性化に生かす活動を目指して「筑紫南ふるさとの歴史を学び生かす会」(略称・歴史を学ぶ会)を、7月15日(土曜日)に結成することになりました。

ふるさとの自然や歴史、文化を知ることが、新しいふるさを築き、引き継いでいく上で、ベースになるものです。古くから「国境のまち」でもあったこの地域では、ニュータウンが築かれてきましたが、それ以前の姿を知り、先人が残した遺産・遺跡・文化を可能な限り後世に伝えていくことは、今を生きる私たちの義務でもあり、地域遺産の再発見は、地域活性化にもつながります。

そこで、「ふるさと創生部会」では、ふるさとの歴史・文化を学び生かす活動を、地域住民の皆さんと一緒に進める「ふるさとの歴史を学び生かす会」を、下記の日程で結成することになりました。発会式では、地域の歴史に詳しい福岡女学院大学講師の清原倫子氏に講演していただきます。奮ってご参加ください(参加無料)。

- 日 時 7月15日(土曜日)午後2時から講演会
- 会 場 筑紫南コミュニティセンター2階 視聴覚室
- 講 師 福岡女学院大学講師 清原倫子氏
- 演 題 「くにざかい国境のまち筑紫南～原田宿初代代官 おごうらのじょう小河内蔵允をめぐって」
- 発会式 午後3時半から

問い合わせ先＝筑紫南コミュニティ運営協議会

「ふるさと創生部会」＝092(555)6080

